

# 教育優秀賞／プラクティス優秀賞

## 2023年度後期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞者の決定について

2023年度後期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞科目、受賞者が下記のとおり決定しました。

### ■受賞科目と受賞者

		受賞科目	受賞者
教育優秀賞	履修者 30 名以上	健康・体力科学論	吉村 真美 講師
	履修者 30 名未満	データサイエンス実践集中演習	椎原 良典 准教授 三輪 誠 教授 原 正則 准教授
プラクティス優秀賞		工学基礎実験2 「レゴ・マインドストーム」	浮田 宗伯 教授



(左から、浮田教授、吉村講師、保立学長、原准教授、三輪教授、椎原准教授)

## 教育優秀賞受賞者の感想

### ■「教育優秀賞」(履修者数 30 名以上) 授業科目:健康・体力科学論

「健康・体力科学論」で受賞ができたことを大変嬉しく思います。真面目に授業を受けて様々な意見をレポートに書いてくれた履修者に深く感謝します。

この授業では、前半 5 回の授業において、小中高で学んできた内容を一層深めた授業を行っています。「喫煙・飲酒」など何回も学んできた内容であっても、身近になった年齢で再度勉強すると前とは異なる視点で考えることができます。後半の 10 回では「骨や筋の名称」や「トレーニング理論」のような専門性のある授業を行っています。

「禁煙に成功した」、「減量して自信がついて彼女ができた」、「就活で知り合った人と脳に関する話をして仲良くなった」などの話が聞けた時は嬉しかったです。今後も幅広い授業を行っています。(吉村 講師)

## ■「教育優秀賞」(履修者数 30 名未満)

### 授業科目: データサイエンス実践集中演習

この講義では 2 回目の受賞となりました。本講義は、「産業実データにおける異常検知というタスクを 3 日間の集中講義の中で実践する」というもので、「創造性開発セミナー」と合わせて、2023 年度に認定を受けた本学の数理 DSAI 教育プログラム、「モノづくり AI・応用基礎レベル」の目玉の一つです。

異常検知はトヨタ生産方式の要である自動化に深く関連する技術ですので、それを実データで実践するというのは、本学の特色をよく表す講義なのではないかと自負する次第です。

データを提供下さった協力企業様、講義を支えてくれる事務局、なにより、真摯に取り組んでくれた受講者、真摯に指導してくれた TA のみなさんに心から御礼申し上げます。(椎原 准教授)

昨年に続き「データサイエンス実践集中演習」において、教育優秀賞を受賞でき大変嬉しく思います。

この講義はトヨタ自動車の皆様や事務の皆様、アドバイザーの先生、修士 TA の皆さんなど多くの方に支えられています。今年は 2 年目ということで、昨年の経験を活かし、より効率的・効果的に進められるように演習構成を変更しました。結果として、受講生が倍増したにも関わらず、モデルの工夫に注力できる時間が増え、全グループがモデルを実現して、実習を終了できました。

今後も更なる演習内容の改善を図り、他の科目群や教員との連携を進め、今後の研究・開発にデータを活用できる学生を本学から輩出する一助となるように努力していきます。(三輪教授)

昨年に引き続き、今年度も教育優秀賞を賜り、大変光栄に存じております。

「データサイエンス実践集中演習」は、本学の「データサイエンス AI 教育プログラム」を構成するデータサイエンス教育のための実践的な演習であり、ご協力頂きました企業から、実際の製造現場で取得したデータをご提供いただき実施する演習です。椎原先生と三輪先生が中心となって設計した演習内容は、学生にとってはレベルの高い内容となっておりますが、受講学生や TA 共に、春休み期間中にもかかわらず熱心に取り組んでもらえたことで、実りある演習になったと思っております。

この演習は私自身にとっても非常に勉強になるものでした。演習に関係しました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。(原 准教授)

## プラクティス優秀賞受賞者の感想

### ■授業科目: 工学基礎実験2「レゴ・マインドストーム」

レゴ・マインドストームでの受賞は2回目ですが、1度目はコロナ対応のオンライン実験(レゴのシミュレーション実験)だったため、現地対面でレゴ実物での実験では初の受賞となります。毎年、受講生と TA からのコメントをフィードバックにしてアップデートを続けた成果としての受賞だと理解しています。

本実験においては学生に、「学生実験には2種類ある。素晴らしい過去の知見を自分で体験する実験と、新しいものを生み出す実験です。本実験は後者です。トライアル&エラーを積み重ねた創意工夫を期待します。」と伝えてあります。その結果、実験時間後に「これまでで一番力が入りました。」と言ってもらえた時、研究開発の面白さを体験してもらえたのかと喜びを感じます。(浮田 教授)